



金谷川小だより

かなやがわ小フランドの創造

令和4年 6月23日

No. 2

児童数 69名

校長 宍戸 与一

『やりぬく力』

新緑が輝く中、アジサイの花が美しく映えています。校庭では、様々な植物が順番を競うように芽吹いています。どんな花が咲くのかワクワクする中で、子どもたちは元気に学校生活を送っています。



1年生も小学校生活にだいふ慣れてきたようです。登校班での登校してくる姿も、班長に続いて整列しながらきちんと歩いています。かなりの距離を歩いていることも。本当にすごいことです。あいさつも元気にきちんとできるようになってきました。(コロナ禍なので、大きな声を出さないでと心の中で叫びながら、私もついつい声に力が入ってしまいます・・・) 休み時間、元気に校庭に出ていく姿も見られます。

2年生から6年生もそれぞれ新しい環境の中で、元気いっぱい学習や様々な活動に取り組んでいます。年度初めに立てたそれぞれの目標を意識しながら、発達段階に応じた精一杯の取組ができるよう、私たちも支援しているところです。特に、6年生は最上級生としての意識をもって、若竹班での活動や委員会活動などに積極的に関わっています。4月からの様子を見ると、金谷川小学校を居心地のよいところとするための原動力として行動しているように感じます。とても頼もしいです。今年1年、自主的に、そして積極的に金谷川小学校のリーダーとしての活動を充実させ、自信と誇りを身につけて中学校へ羽ばたいてほしいと思います。

近年、直接人と会わなくても必要な情報や物が手に入ります。オンラインでのミーティングもコロナ禍により急速に普及してきました。このような時代だからこそ、成長期の子どもたちに必要とされるのは、他との関わりや自己肯定感だと思っています。学校でも可能な限り学年を超えた交流も取り入れ、様々な仲間との活動を大切にしています。いつもと違う仲間や環境への適応が苦手な子どもは少なくありません。いかにスムーズにそのハードルを越えるのか、一人一人の課題に寄り添いながら丁寧に支援していきます。子どもたちが互いを思いやり、自分の強みを意識しながら協力し合う学校生活を送ることで豊かな心を育成していきたいと思います。子どもたちも学校も、地域の方や保護者のみなさまに支えられて成長しています。これからも、ご支援とご協力をお願いします。

“ころんだら自分で立ち上がる” 6月5日(日)運動会実施

予定より延びてしまいましたが、最高のコンディションで実施することができました。保護者の皆様のご理解ご協力、本当にありがとうございました。

転んでも自分で立ち上がりゴールするなど、最後まであきらめないでチャレンジする姿が見られました。子どもたち、本当によく頑張りました。(*^▽^*)

